



まんだらげ

vol. **15**
2010.12

■看護師・助産師募集

和歌山県立医科大学附属病院では
来年4月採用の看護師・助産師を募集しています。

※募集等詳細につきましては当大学ホームページをご
覧ください。または下記までお問い合わせください。

<http://www.wakayama-med.ac.jp>

試験申込締切/1月19日(水) 試験日/1月29日(土)

公立大学法人和歌山県立医科大学 和歌山市紀三井寺811-1

電話: 073-441-0711 事務局総務課

(ゆかし瀧) 那智勝浦町

CONTENTS

- スペシャリスト紹介
- 病棟だより/11階西病棟
- くろーずあっぷ/認知症疾患医療センター開設
- 院内とびっくす/5大がん地域連携パス運用をスタート
- お薬の豆知識/「吸入剤」

広報誌「まんだらげ」の名称について

和歌山を代表する江戸時代の外科医・華岡青洲が全身麻酔薬として用いた植物「曼陀羅華(まんだらげ)」から引用しています。花に「医」の文字をデザインしたものは、本学の校章にも採用されています。

4 地域の中核病院として、和歌山の保健医療を推進します。

3 豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人を育成します。

2 高度で先進的な医療の研究をすすめ、その成果を反映した医療を行います。

1 患者さまとの信頼関係を大切にし、安全で心のこもった医療を行います。

基本方針

理念
私達は患者さま本位で、質の高い医療を提供し、地域の保健医療の向上に貢献します。



【看護部門】

和歌山県立医科大学附属病院の 専門看護師・認定看護師を紹介します



集中ケア認定看護師
泉 仁美

集中治療室に長く務め、専門的にもっと自分自身を高めようと認定看護師を目指しました。今は、呼吸に関するケアが必要な患者さんを、病棟を超えてサポートする専門チーム「RST」の一員として活動中。その患者さんに何が必要かを考え、向き合っています。



集中ケア認定看護師
田村直子

ICUで心臓の手術後や、救急入院された重症患者さんにケアを提供しています。

また、病棟で人工呼吸器を使用して治療を受けている患者さんなどを対象とした呼吸ケアチームの活動も軌道に乗せていきたいです。



感染管理認定看護師
小島 光恵

血液疾患や緩和ケア、移植手術などを受けた患者さんを始めとする、院内のすべての人を感染から守り、安心な医療の提供に貢献し、現場のスタッフが実践できるよう支援すること。それが私の使命です。



皮膚・排泄ケア認定看護師
木村 智葉

対策チームのメンバーとともに、常に院内患者さんの状況を把握して、褥瘡(床ずれ)の予防とケアに取り組んでいます。排泄ケアでは患者さんが困らないよう入院中から退院後も継続的にかかわっています。

病棟だより

【11階西病棟】

一人ひとりの患者さんと向き合い 回復促進に向けてサポート

11階西病棟は、呼吸器内科と神経内科、共通床を含め、全50床の病棟です。看護師、補助職員が医師と連携し、一人ひとりの患者さん、そして患者さんのご家族の心に寄り添い早期回復促進に向けての手助けに日々努力しています。

安全で安心した治療が受けられるよう困難なこと

は共有し、また退院してからの生活についての指導も他職種と一緒に取り組んでいます。



お薬の



豆知識

シリーズ⑩

「吸入剤」 ～薬剤部から～

インフルエンザの治療薬として知られる「リレンザ」をはじめ、気管支喘息(ぜんそく)の治療などに多く用

いられているのが吸入剤です。消炎、収れん、去たん、気管支拡張ほか、麻酔の目的としても使われます。少量の薬剤を肺や気道に直接作用させるので、全身への影響も少なく、より安全かつ効果的な治療が期待できます。

また、吸入した後、うがいができる時はうがいをしましょう。うがいをするにより、薬の副作用を予防・軽減できます。

くろーずあっが

認知症疾患医療センター 相談窓口を開設しました

当院は、平成22年10月1日付けで認知症疾患医療センターとして和歌山県から指定を受けました。

認知症疾患医療センターでは、専門医療相談、認知症の鑑別診断、合併症・周辺症状への対応、かかりつけ医や介護福祉関係者への研修会の開催などの事業を実施しています。

専門医による認知症の鑑別診断では、かかりつけ医療機関からのご紹介を受け、頭部MRIやSPECT、血液検査、心理検査などの各種検査を行い、確定診断を行っています。診察結果はかかりつけ医療機関に情報提供され、通い慣れた医療機関で治療を続けることが出来ます。

また、センターには、相談担当として精神保健福祉士等を配置し、認知症に関する各種相談を受けています。

- ・認知症の治療を行う病院の情報が欲しい
- ・介護保険について知りたい
- ・家族が介護するなかで困っていることがある
- ・物忘れが気になる
- ・認知症かもしれない

など、様々な相談を受けています。

認知症について相談したいことや不安に思うことがあれば遠慮無くご相談下さい。

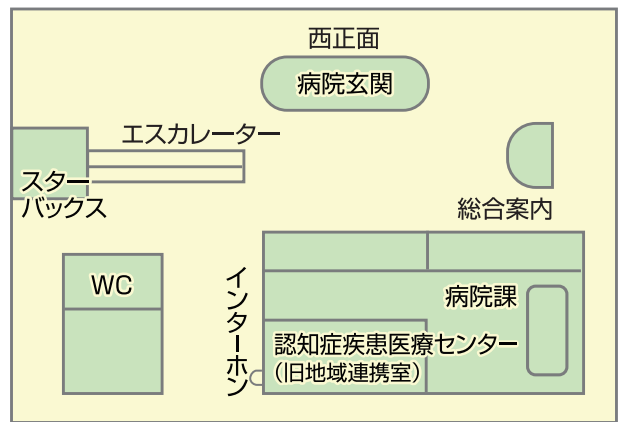
相談・お問い合わせ先

認知症疾患医療センター

電話：073-441-0776

受付時間：8時45分～17時30分

(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)



※ご相談の方はインターホンを押して下さい。

院内とびっくす

11月から5大がんの地域連携パス運用をスタート

地域の医療機関と連携して患者さんの治療にあたる「5大がん地域連携クリティカルパス」。これは、肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がんの5つのがんについて当院で手術を受けた患者さんが、当院が作成した術後の治療計画をもとに、自宅に近くて便利なかかりつけ医のもと治療を進められるシステム。今年7月に肺がんの運用をすでにスタートし、残る4つのがんの運用を11月に開始。5大がんすべてで、地域と連携して診療できる体制が整いました。

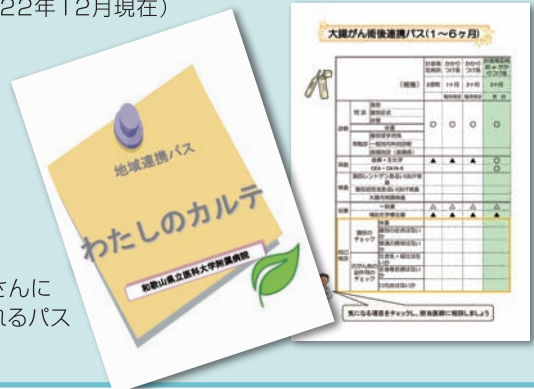
担当医は退院後の注意点やアドバイス、そして治療計画をまとめたパス(わたしのカルテ)を一人ひとりに作成し、それをもとに日常の診察や投薬は地元の病院が行い、定期的な検査などは当院が実施します。

地域の病院は「連携医療機関」として厚生労働省に届け出た医療機関(下記表参照)。県内では、当院のほか日赤和歌山医療センターなど7病院が統一したパスを用いることになっており、連携医療機関とよりスムーズな協力関係が築けるようになっています。

県内の連携医療機関数(各がんごとに届け出)

肺がん 166 胃がん124 肝がん125
大腸がん125 乳がん119

(平成22年12月現在)



患者さんに渡されるパス

予約センターからのお知らせ

～診察予約のご案内(初めて受診される方)～

当院の外来受診は、原則として「予約制」とさせていただきます。
ご予約は、できるだけかかりつけの医療機関などからFAXでお申し込みください。

■医療機関からのご予約

- ① かかりつけの医療機関などから当院所定の「予約申込書」にて地域連携室にFAX送信してください。
- ② 20分以内を目途に予約をお取りし、予約日時・医師名を記載した予約票を発信元の医療機関にFAX返信いたします。
- ③ 予約当日は、予約票・紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

地域連携室

FAX番号：073-441-0805
受付時間：月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■ご本人からのご予約

- ① かかりつけの医療機関などで紹介状をご用意ください。
※特定の医師による診療をご希望の場合は必ず「〇〇科〇〇医師」あての紹介状をご用意ください。
- ② 当院予約センターに直接お電話ください。
※午前中は、電話回線が混み合うこともございますので、なるべく午後の時間帯にお願いいたします。
- ③ 予約当日は、紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

電話予約センター

電話番号：073-441-0489
受付時間：月～金 8:30～16:00
(土・日・祝日・年末年始を除く)

相談室がリニューアルしました

お知らせ

2階の総合受付窓口の横にあった相談室がリニューアルしてきれいになりました。
プロジェクターとスクリーンを備え説明会に利用したり、患者さんのための相談室やがん患者サロンとして使用しています。



※今号は、栄養ワンポイントアドバイスは休みです。

和歌山県立医科大学附属病院広報誌 まんだらげ〈vol.15〉

2010年6月発行

発行／和歌山県立医科大学附属病院
〒641-8510 和歌山市紀三井寺811-1

TEL 073-447-2300

外来受付時間

- ・受付時間 午前8時50分～午前11時30分
- ・再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)
- ・休日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

次号発行は
3月です。

【ホームページアドレス】 <http://www.wakayama-med.ac.jp/hospital> ※診療スケジュールは、ホームページからご覧いただけます。